



11月新着本案内

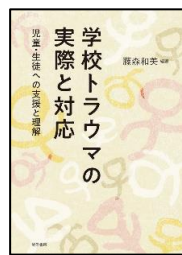
2020年11月号
瀬木学園図書館



●「SNS暴力」毎日新聞取材班著
匿名になることで、言葉が凶器へと変わり、人の心を切りつけます。加害者にならないために、被害者にならないために、どうすればいいのかを考えます。(007.3/Ma31)



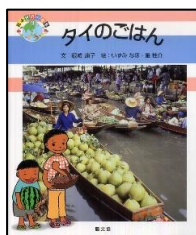
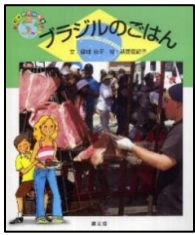
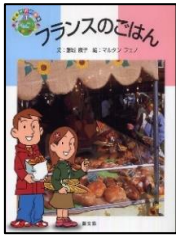
「雑談の一流、二流、三流」桐生稔著
「あなたと話していると楽しい！」と言われた人におすすめの1冊です。一流、二流、三流の雑談を比較しながら、会話の仕方を学習できます。(336.49/キ)



●「学校トラウマの実際と対応」藤森和美編著
災害や虐待、性暴力被害など多様なトラウマが背景にある子どもたちを支援する方法が解説されています。(374.92/F62)

★「絵本世界の食事」シリーズ

世界各国の一般家庭の朝昼晩、一週間、四季の食事が分かります。さらに、その国の風土や文化なども勉強できるシリーズです。全25巻、今月は1～11巻まで入りました。



(383.8/エ/
1～11)

「フランスのごはん」銀城康子企画・文/マルタン・フェ/絵(383.8/エ/1)

「ブラジルのごはん」銀城康子文/萩原亜紀子絵(383.8/エ/7)

「タイのごはん」銀城康子文/いづみなほ、星桂介絵(383.8/エ/9)



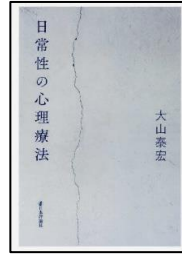
「機能性野菜の教科書」中野明正編著
品目ごとの成分、健康効果、機能性を高める品種、産地事例などが紹介されています。最近注目が高まっている機能性野菜を食べて健康を考えましょう。(498.52/十)



「お昼ごはんのめんレシピ!」きじまいゅうた著
手軽にパパッと作って食べたい昼ごはん、そんな時にはめん類が良い!!レンジでチンするだけ、ボウルで混ぜるだけなど簡単に作れておいしいレシピが満載です。(596.38/キ)



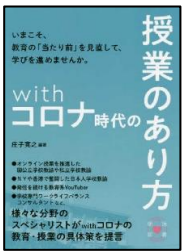
「死にたいけどトッポッキは食べたい」ペクセヒ著/山口ミル訳
もっと気楽に、自分を愛したいあなたへ。不安定な心をありのままに語った、韓国で話題のエッセイです。(929.16/ペク)



●「日常性の心理療法」大山泰宏著
21世紀において心理療法はどうあるべきか。誕生時から、社会や人々の生活は変化しななかで、その技法や概念はまだ生きているのかを探ります。(146.8/095)



「フェミニズム大図鑑」ハンナ・マッケンほか著
17世紀から現在までのフェミニズムの流れを追います。先住民族やLGBTQの問題など多岐に渡り解説されています。(367.1/マ)



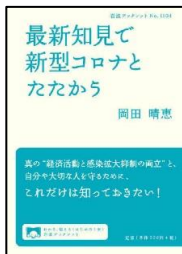
●「withコロナ時代の授業のあり方」庄子寛之編著
私立学校教諭、海外の日本人学校教諭、教育系YouTuberなど様々な分野のスペシャリストが授業の具体策を提言!(375.1/Sh96)



「免疫」矢田純一著
擬人化したイラストを多用して、免疫を教えてください。難しい専門用語も使われておらず理解しやすいです。最新情報もしっかり、おさえられています。(491.8/ヤ)



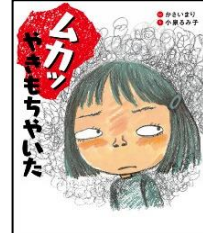
●「小学生のための歯のはなし」渡邊真亀子著
歯磨きの技術と習慣を、小学生の間にしっかりと身につけさせることが大切です。養護教諭の著者が、その方法やテクニックを教えてください。(497.7/W46)



「最新知見で新型コロナとたたかう」岡田晴恵著
「経済活動と感染拡大抑制の両立」のために必要なことが、最新科学の知見から解説されています。(498.6/オ)

★かさいまりの絵本

自分の気持ちや友達との関係を考える絵本です。嫌なことがあったら? やきもちをやいてしまったら? 勘違いが起きたら? (726.6/カサ)



「くれよんがおれたとき」かさいまりさく/北村裕花え
「ムカッ やきもちやいた」かさいまりさく/小泉るみ子え
「かしたつもり × もらったつもり」かさいまりさく/北村裕花え

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)